

# 偏微分方程式姫路研究集会のお知らせ

「偏微分方程式姫路研究集会」を今年度も下記の日程、会場にて行います。  
また、22日（金）18:00より姫路モノリスにて懇親会を行います。  
多数の方々の参加をお待ちしております。

## 記

**日時:** 2013年2月22日（金）10:00から2月23日（土）16:15まで

**会場:** イーグレ姫路4階会議室1, 2

**会場へのアクセス:** JR姫路駅より北へ徒歩15分、姫路城手前

<http://www.math.ritsumeai.ac.jp/takuwatanabe/CHPDE/access.html>

## プログラム

### 2月22日（金）

**10:00 – 11:00** BEN-ARTZI, Matania (Hebrew University)  
Spectral density of first-order systems

**11:15 – 12:15** 島倉 紀夫 (東北大学名誉教授)  
複素射影空間上の基本的函数の列

**14:00 – 15:00** 林景隆 (LIN, Ching-Lung) (National Cheng Kung University)  
A Carleman estimate with divergence terms and its applications

**15:15 – 16:15** 岡田 靖則 (千葉大学)  
Bounded hyperfunctions and Massera type theorems

**16:30 – 17:30** 貝塚 公一 (筑波大学)  
A characterization of the  $L^2$ -range of the Poisson transform  
on symmetric spaces of noncompact type

## 2月23日(土)

10:00 – 11:00 GREINER, Peter (University of Toronto)  
Complex Neumann problems and consequences

11:15 – 12:15 亀高 惟倫 (大阪大学名誉教授)  
C 6 0 フラーレンとその仲間、離散ソボレフ不等式の最良定数

14:00 – 15:00 安藤 和典 (筑波大学)  
Inverse Scattering Problem for Discrete Schrödinger Operators  
on the Hexagonal Lattice

15:15 – 16:15 藤家 雪朗 (立命館大学)  
A time-independent approach for the study of the spectral shift function  
and application to Stark hamiltonians

この研究集会は以下の研究費からの援助を受けております。

科学研究費基盤研究(B)

「シュレディンガー作用素に対するスペクトル漸近解析」(研究代表者: 田村英男)

科学研究費基盤研究(C)

「熱方程式に対する基本解の漸近展開とその応用」(研究代表者: 岩崎千里)

科学研究費基盤研究(C)

「閾値エネルギーにおける量子ハミルトニアンの特異点解析」(研究代表者: 榎田登美男)

科学研究費基盤研究(C)

「ディラック作用素の特異点とレゾナンスの研究」(研究代表者: 山田修宣)

科学研究費基盤研究(C)

「シュレディンガー方程式の準古典解析」(研究代表者: 藤家雪朗)

科学研究費若手研究(B)

「準古典超局所解析による変わり点の合流問題の研究」(研究代表者: 渡部拓也)

組織委員: 岩崎千里 榎田登美男 永安聖 保城寿彦 (兵庫県立大学)  
藤家雪朗 山田修宣 渡部拓也 (立命館大学)

連絡先: 〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1 立命館大学 *BKC* キャンパス  
電話 077-561-4952 (藤家雪朗)  
E-mail [fujiie@fc.ritsumei.ac.jp](mailto:fujiie@fc.ritsumei.ac.jp)